



2025年度役員ご紹介

会員の皆様におかれましては、日頃より日本臨床化学会へのご理解とご支援をいただき心より御礼申し上げます。昨年は理事・監事選挙が行われ、定員の半数が改選されました。2025年4月より、新しい執行部の体制が始動しています。

理事二期目に立候補し再任されたのは、吉田博先生(東京慈恵医科大学柏病院)、惠淑萍先生(北海道大学)、中川沙織先生(新潟医療福祉大学)、城野博史先生(熊本大学病院)、堀田多恵子先生(国際医療福祉大学成田病院)の5名です。新しく理事に就任したのは、選挙で選出された松下一之先生(千葉大学医学部附属病院)と中沢隆史先生(株式会社日立ハイテク)の2名と、理事長推薦の伊藤弘康先生(藤田医科大学)、大林光念先生(熊本大学大学院)、平山哲先生(東京学芸大学)の3名です。非改選の理事8名と合わせて18名の理事が学会運営にあたります。一方、新監事には齋藤邦明先生(藤田医科大学)が就任され、非改選監事1名と一緒に業務執行状況をチェックしていただきます。各理事の役割分担については、学会ホームページでご確認ください。(https://jscc-jp.gr.jp/?page_id=1760)

2025年3月31日現在、日本臨床化学会の会員数は、学生会員や功労会員、名誉会員を含めて約2,000名になりました。今年度から、若手会員の活性化を目的に須藤加代子基金による研究助成がスタートします。また、会員に関心の高い「ピットフォール症例解析マニュアル」は、雑誌「臨床化学」の補冊として出版することが決まりました。これからも、皆様の積極的な学会活動への参加をお願いいたします。

一般社団法人日本臨床化学会理事長
三井田孝(順天堂大学)

《理事長》

三井田孝

《理事》

石井直仁、伊藤弘康、大川龍之介、大林光念、川崎健治、惠淑萍、小谷和彦、城野博史、中川沙織、中沢隆史、仁井見英樹、橋口照人、平山哲、堀田多恵子、松下一之、山口哲史、山下計太、吉田博

《監事》

齋藤邦明、三浦雅一

敬称略



(2025.3.30 新旧理事会)

須藤加代子基金(若手育成助成金)について

今年度から開始されました須藤加代子基金(若手育成助成金)に多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。本助成金制度は、須藤加代子先生のご意向に基づき、次世代を担う若手研究者の皆様を支援することを目的に設立されました。去る6月30日をもって申請受付を締め切らせていただきましたが、皆様からの熱意あるご応募に深く感謝申し上げます。

7月31日に発行された「臨床化学」第54巻第3号にて、須藤加代子先生の紹介文が掲載されます。須藤先生のこれまでのご功績や本基金設立への思いなどが紹介される予定です。ぜひご覧ください。

第65回年次学術集会のお知らせ

会 期：2025年11月7日(金)～11月9日(日)
 会 場：ウインクあいち(愛知県名古屋市中区)
 集 会 長：齋藤 邦明(藤田医科大学 副学長)
 副集会長：伊藤 弘康(藤田医科大学 医学部臨床検査科 教授)
 テー マ：『知の創造と活用』で臨床化学の未来を切り拓く
<https://square.umin.ac.jp/jscc2025/program.html>

特別講演1：「難治疾患への挑戦：基礎研究から実装へ」
 佐谷秀行(藤田医科大学)
 特別講演2：「未来に挑戦～産官学金民の強力な連携を～」
 渡辺捷昭(元トヨタ自動車株式会社)
 特別講演3：「生体内プログラミング技術による医科学研究」
 山田泰広(東京大学大学院)
 特別講演4：「腎疾患マーカーの最前線(仮)」
 和田隆志(金沢大学)



バナー広告掲載のお願い

本学会は、産官学が協調する学会で、学会員としては、医師、薬剤師、臨床検査技師などの医療従事者および臨床検査関連企業の社員が参加しています。そのため、情報の迅速な発信を目的としてホームページにバナー広告を掲載しております。より多くの企業の方にご利用いただきたくお検討をお願い致します。

バナー広告申込み：http://jscc-jp.gr.jp/?page_id=631



編集・発行：一般社団法人日本臨床化学会
 104-0033 東京都中央区新川一丁目28番23号
 東京ダイヤビルディング5号館9階
 (株)エム・シー・アイ内 日本臨床化学会事務局
 TEL：03-6367-6225 FAX: 03-6367-6235 E-mail:jscc@mc-i.co.jp

<https://jscc-jp.gr.jp/>